

Photo News



美味しい！地元野菜の給食を試食

1月21日、JAいるま野鶴ヶ島農産物直売センター利用組合の皆さんが学校給食センターを訪問し施設見学や給食の試食、センター職員との意見交換などを行いました。給食には、安心・安全で新鮮な多くの地元野菜が取り入れられています。「地元野菜を給食で！」という生産者と利用者(消費者)の思いをつなぐよい機会になりました。

3校美術部合同ステンドグラス展

1月17日から31日まで、ヤオコーワカバウォーク店入口横に素敵なステンドグラスが展示されました。これは鶴ヶ島中学校、坂戸市立千代田中学校、県立鶴ヶ島清風高等学校の美術部が、それぞれが1か月ほどかけて制作した作品を展示したものです。いずれの作品も力作ばかり。買い物客も足を止め、作品を鑑賞していました。



応援をチカラに

2月2日、農業交流センター周辺で行われた、「第37回鶴ヶ島駅伝競走大会」。沿道にはたくさんの人が集まり、一生懸命に走る選手を全力で応援！今年は過去最多の62チームが参加し、新記録が誕生するなど、大きな盛り上がりを見せました。





昔は大変だった？

「おも～い！」、石臼で大豆をひく子どもたち。
2月5日、鶴ヶ島第一小学校の3年生が昔の人の暮らしを1日体験。ミニ龍蛇や天秤棒、背負籠を担いだり、昔の洗濯機やミシンなどを体験しました。最後は、自分たちで作ったお団子ときな粉を試食！

心のバリアをなくすこと

2月5日、藤中学校で鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会および社会福祉協議会による福祉の授業を開催。体育館では「車いす講習会」があり、階段や段差、坂道の移動が困難なことを実際に体験し、助け合いの大切さを学ぶことができました。



つながりが健康をつくる

2月15日、市役所で「健康づくり講演会」を行いました。フレイル(虚弱)予防には「人と人とのつながり」が重要とお話になり、参加した皆さんは熱心に耳を傾けていました。市は、この講演会をキックオフイベントとして、フレイル予防に取り組んでいきます。